

千葉大学医学部附属病院 市民公開講座

「予防できるがんと予知できるがん
—原因とその対処法—」

第Ⅱ部 予知できるがん—遺伝性のがん—

心配なことは
看護師にもご相談下さい

千葉大学医学部附属病院看護部

がん看護専門看護師

奥 朋子



身近になった遺伝子検査

- 肥満タイプを調べるキット
- アルコール代謝を調べるキット
- 才能を調べるキット



ある、乳がん患者さんからの相談

ご自分の乳がんが、遺伝性ではと心配された
方からのご相談

「娘も乳がんにかかるないかどうか心配なの
で、娘に遺伝子検査を受けさせようと思うけ
れど…」



娘さんだけ検査を受ければよい？

「私はもう乳がんにかかっているから、検査は娘だけでいいです」

もし、遺伝性乳がん・卵巣がん症候群であつたら、卵巣がんを発症するリスクもあります



まずは、娘さんではなく
患者さんご本人の問題から



遺伝性がんは、怖い病気？

- 必ずしも、重症なわけではありません
- がんの治療：手術、化学療法、放射線治療が十分効く可能性があります
- ただ、家族にも同じ遺伝子情報が共有されているかもしれない



遺伝子情報の特徴

- 生涯変わることがない
- 将来の発病を予見することができる
- 家族も同じ遺伝子情報を共有している



遺伝子検査の5W1H

- Whose 誰の
- Which どの遺伝子を
- Why 何のために
- When いつ（どのタイミングで）
- Where どこで
- How どのような方法で

調べようとする病気の遺伝子だけ調べます



遺伝的課題を知ることのメリット

- 発症を予防するための対策が立てられる
- 発症した場合に手遅れにならないため早期発見できるための検診につながる



遺伝的課題を知ることのデメリット

- いつ発症するか、眠れないほど心配
- 子供の将来を考え、申し訳なく思う
- きょうだいの中で自分だけその遺伝子を受け継がずに助かってしまった（罪悪感）



遺伝的課題を持った方への支援

看護師は、身体の状態や変化に合わせて

- 必要な医療を活用できるよう調整
- 日常生活を整えるための資源の紹介・調整
- 直接的な看護ケアの提供

を行うことができます



遺伝性のがんが心配な方へ

- 私のがんは、遺伝性？
- 遺伝カウンセリングで、なにをするの？
- 私は遺伝カウンセリングを受けた方がいい？
など

心配なことは、看護師にもご相談ください



がんに詳しい看護師がいます

- がん看護専門看護師
- 精神看護専門看護師
- がん化学療法看護認定看護師
- がん性疼痛看護認定看護師
- 乳がん看護認定看護師
- 皮膚・排泄ケア認定看護師

皆様をお手伝いします

